

第2次土浦市地域福祉計画（案）に提出された意見とその意見に対する考え方

No.	意見の趣旨及び内容	意見に対する考え方
1	<p>高齢化が進み、地域の防犯パトロールもいつまで継続できるか。</p>	<p>本計画では、基本目標3「参加と協働によるまちづくりへのチャレンジ」の個別事業として、「防犯パトロール活動支援」を位置付けております。</p> <p>この事業は、青色回転灯を装着した自動車による防犯パトロールを促進するため、活動団体登録制度を設け、地域の防犯パトロール活動の充実を図るものです。</p> <p>また、各地域のボランティアによる防犯パトロールも実施されており、今後も地域と市が一体となって、地域の安全を確保するための取組を強化する必要があると考えております。</p>
2	<p>自主防災組織は、大震災のとき組織的に安全確認が行われなかったため、近所単位の日常的な見守りと実際に機能するような日頃の取り組みが求められている。</p>	<p>当市では、各種の災害から市民の安全を守る対策は、土浦市地域防災計画に基づき計画的に推進しています。</p> <p>特に、高齢者、障害のある人等の「災害時要援護者」は、地域の支援体制が必要となるため、要援護者名簿及び避難支援プランの作成を推進し、地域支援体制の構築を図ります。</p> <p>本計画では、基本目標1「安心して暮らせるまちづくりへのチャレンジ」の個別事業として、「災害時要援護者対策」を位置付けております。</p>
3	<p>災害時には組織的な安全確認をし、市の本部に集約する方式を決めていただきたい。</p>	<p>当市では、各種の災害から市民の安全を守る対策は、土浦市地域防災計画に基づき計画的に推進しています。</p> <p>具体的な方式等につきましては、土浦市地域防災計画で策定してまいります。</p>

	意見の趣旨及び内容	意見に対する考え方
4	<p>生協などとの「見守り協定」や、宅配便や郵便屋さんの声かけなどの日頃の交流が、心暖かく安心して暮らせるまちづくりに結びつきます。</p>	<p>現在、当市では、いばらき生協・日本郵便(株)・新聞販売店など9社と、配達等で高齢者等の自宅を訪問した際、異常を発見した場合速やかに市に通報してもらう協定を結んでおります。</p> <p>また、今年度より、中学校区単位にセミナーを開催し、地域住民が見守りあうことのできる地域づくりを進めております。</p> <p>さらに、高齢者等が身元の分からない状態となった時のために、登録番号を付したキーホルダーを身につけてもらい、関係機関に迅速に高齢者の情報の提供を行う「高齢者見守りネットワーク事業」を実施しております。</p> <p>本計画では、基本目標1「安心して暮らせるまちづくりへのチャレンジ」の中で、独居の高齢者等への高齢者福祉サービスの充実を図り、地域ぐるみの支援体制の構築に努めることとしておりますので、この「要援護者見守り活動」と「高齢者見守りネットワーク事業」の2事業について、追加させていただきます。</p>